

病院機構ニュース

2016/10
第5巻第1号



この号の内容

- 1 平成27年度決算について
・平成26年度との比較
- 2 セグメント情報
・脳研センター
・リハセン
- 3 運営情報
・平成27年度評価結果
- 4 お知らせ
・採用情報

平成27年度決算 損益計算書

(単位:万円)	
営業収益	995,908
(うち医業収益)	(639,114)
営業費用	957,537
営業損益	38,371
営業外収益	18,493
営業外費用	55,132
臨時利益	5,134
臨時損失	5,580
純損益	1,286

(参考)

平成26年度決算 損益計算書

(単位:万円)	
営業収益	851,748
(うち医業収益)	(557,599)
営業費用	812,227
営業損益	39,521
営業外収益	19,348
営業外費用	46,566
臨時利益	5
臨時損失	14
純損益	12,294

1 平成27年度決算について(法人全体)

平成27年度の決算において、営業損益は3億8,371万円の黒字となりました。なお、平成26年度決算の3億9,521万円の黒字と比べ、1,150万円の利益減少となりました。

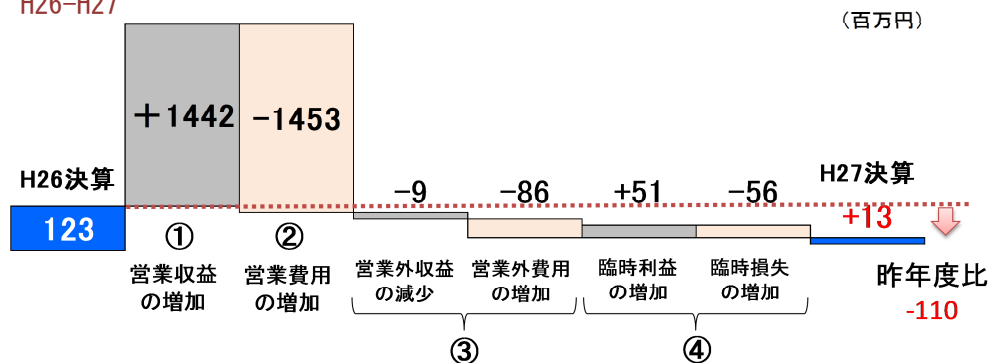
また、営業外の損益を加えた純損益は、**1,286万円の黒字**となりました。

・平成26年度との比較

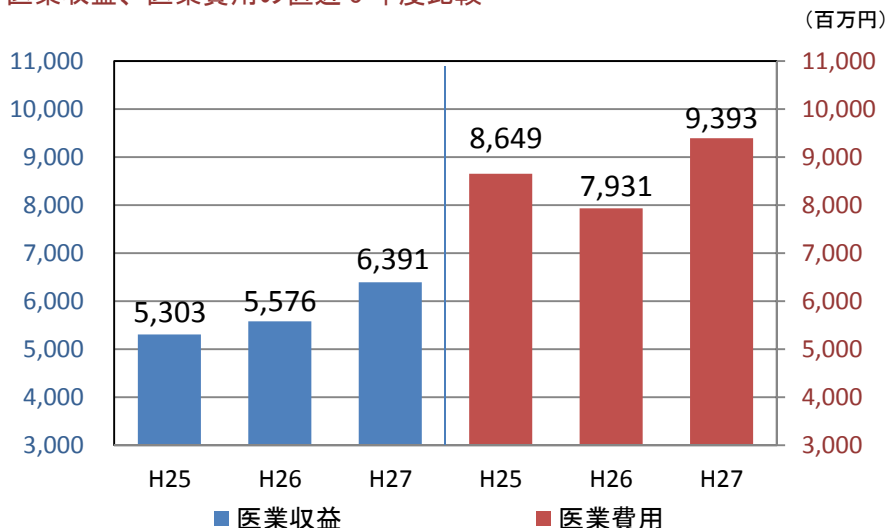
- ① 営業収益は、脳研センターにおいて医業収益及び県からの運営費交付金が大幅に増加したことにより、14億4,160万円増加しました。
- ② 営業費用は、脳研センターにおいて給与費・材料費・設備関係費などの費用が大幅に増加したことにより、14億5,310万円増加しました。

この結果、平成26年度の決算と比較して、純利益は1,100万円ほど減少しました。

損益増減要因 H26-H27



医業収益、医業費用の直近3年度比較



2 セグメント情報

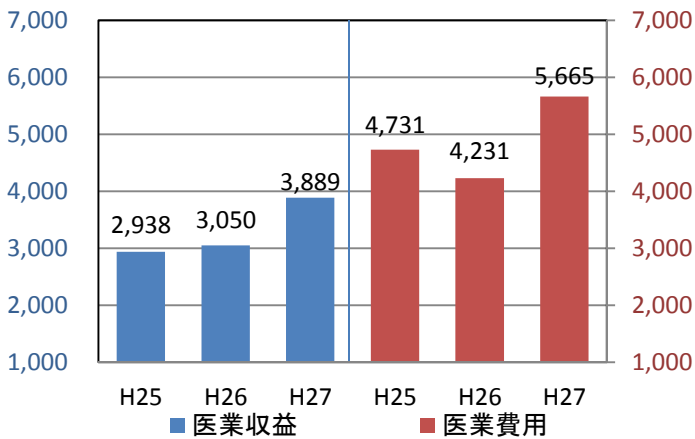


脳血管研究センター

平成 27 年度決算における損益(純利益)は、右図のとおり 3,334 万円の利益計上となりました。
(平成 26 年度決算における損益は、1 億 751 万円の利益計上)

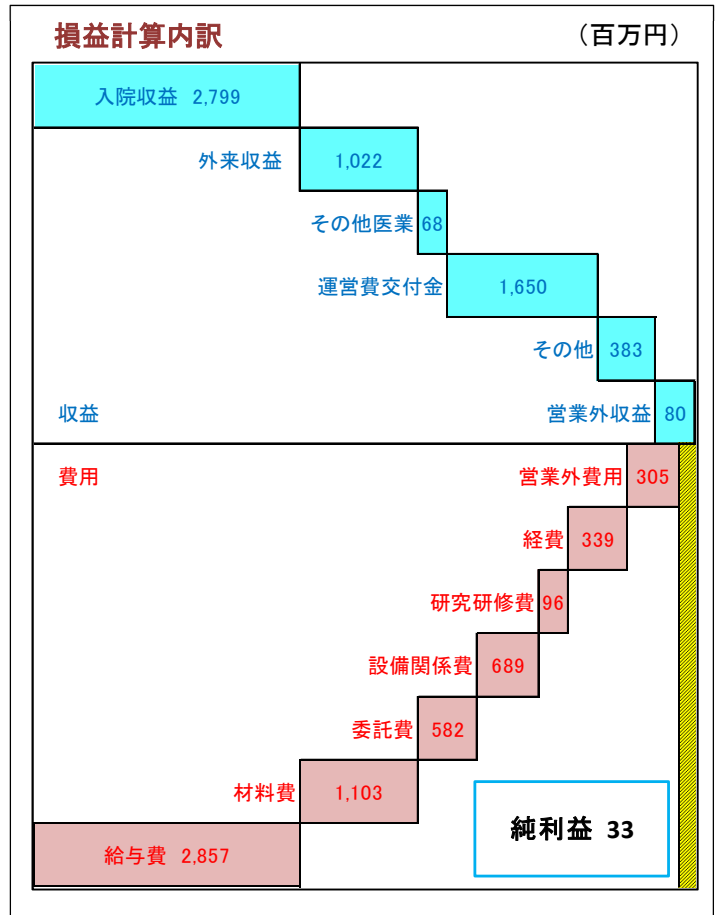
循環器分野の拡充に伴い、医業収益は前年度よりも増加しましたが、医業費用や施設整備関係経費が増加したことにより、前年度と比較して損益は減少しています。

(参考) 医業収益、医業費用の直近 3 年度比較 (百万円)



損益計算内訳

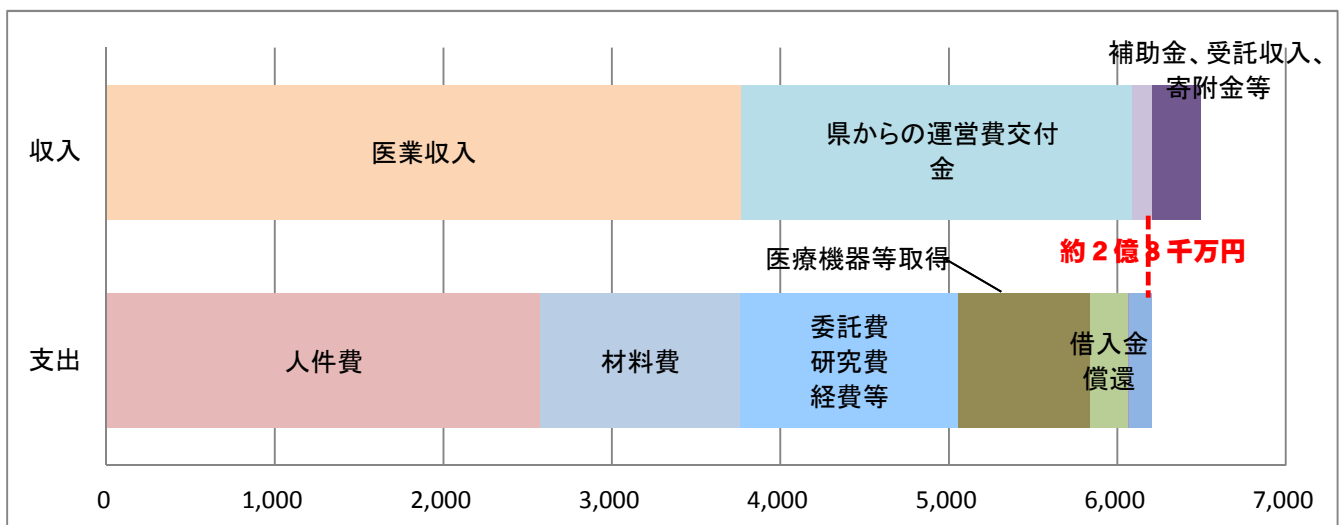
(百万円)



現金収支ベース

平成 27 年度の現金収支(退職手当支出及び県からの退職給付引当金収入を除く。)は、下図のとおり約 2 億 8,000 万円の黒字となっています。損益ベースでは 3,334 万円の黒字でしたが、有価証券の未運用や新たに導入した MRI 等の支払時期の年度超えにより、決算上は借入金の一時的留保により黒字幅が増加しています。

(百万円)

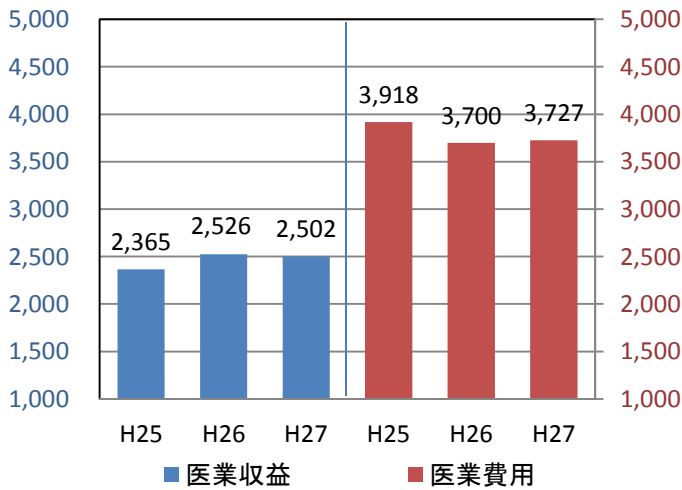


リハビリテーション・精神医療センター

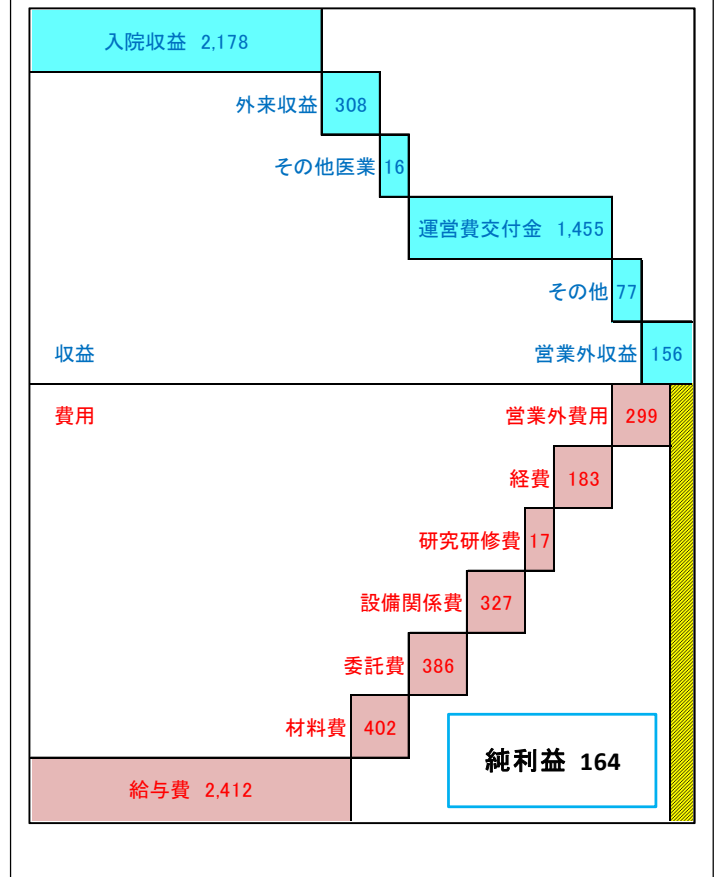
平成 27 年度決算における損益(純利益)は、右図のとおり 1 億 6,384 万円の利益計上となりました。(平成 26 年度決算における損益は 1 億 9,658 万円の利益計上)

医業収益は前年度を 2,419 万円下回り、医業費用が前年度を 2,771 万円増加したため、前年度よりも損益はやや減少しています。

(参考) 医業収益、医業費用の直近 3 年度比較 (百万円)



損益計算内訳 (百万円)

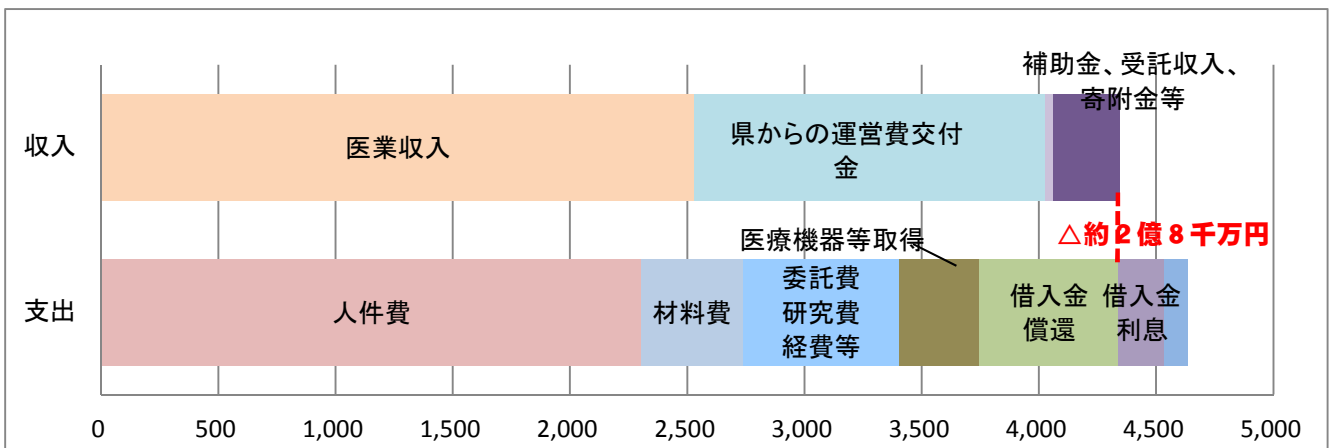


現金収支ベース

平成 27 年度の現金収支(退職手当支出及び県からの退職給付引当金収入を除く。)は、下図のとおり約 2 億 8,000 万円の支出超過となっています。今後大幅な収支差又は利益計上が見込めない限り、建物の償還が終わる平成 37、38 年度頃までこの傾向が続くと予想されます。

なお、収入不足分は、これまで留保してきた資金を充てています。

(百万円)



3 運営情報



平成 27 年度の業務実績について、各専門分野の有識者からなる秋田県地方独立行政法人評価委員会による評価が行われました。

平成 26 年度との比較
(変更のあった項目)

- ・患者本位の医療の充実
A→B DOWN ↓
- ・他医療機関等従事者への研修等
B→A UP ↑
- ・職員の意識改革
B→A UP ↑
- ・収入の確保
A→B DOWN ↓
- ・職員の就労環境の整備
A→B DOWN ↓



第 2 期中期計画はこちら



採用サイトはこちら

・平成27年度評価結果

「事業実施状況は、全体として計画どおり」

- 脳研は積極的な脳・循環器疾患の予防活動が評価されています。リハセンは、リハビリテーション技術の向上に関する実証的研究及び認知症支援ネットワーク確立の早期実現が望まれています。
- 脳研はクリニカルパス適用率の数値目標達成に向けた取組が望まれています。
- 両センターの事故・ヒヤリハット報告について分析・対策・情報共有が行われていることが評価されています。
- 脳研は循環器科学研究部による研究の一層の推進が期待されています。
- 脳研は引き続き県内医療機関への医師派遣に関する積極的な取組が期待されています。
- 脳研は循環器医療の提供について、県民の認知度向上に向けた一層の取組が望まれています。

「財務状況は、全体として概ね計画どおり」

- 病床利用率など、数値目標の達成に向けて一層の取組が求められています。
- ジェネリック医薬品の導入率や委託内容の見直しによる費用削減努力が評価されています。リハセンは、電気・重油使用量の目標達成に向けた取組が望まれています。

「法人のマネジメントは、全体として計画どおり」

- 病院経営に携わる事務部門の職員の確保・育成に関し、他の医療機関との人事交流の推進が望まれています。
- 必要な人員の確保に向けた一層の取組が求められています。

4 お知らせ

平成 28 年度職員定期採用試験の最終合格者 (H28.9.7 現在) は次のとおりです。

若年・新卒	募集人数	合格者数
看護 師	24	12
臨床検査技師	2	1
臨床工学技士	1	1
言語聴覚士	1	1
事 務 職	2	1
計	30	16

[発行:本部事務局][010-0874][秋田市千秋久保田町 6-10]
 電話番号:[018-833-0115]FAX 番号:[018-834-0733]
 電子メール:[info@akita-hos.or.jp]